**「平成２６年度次世代物流システム構築事業費補助金」に係る企画競争募集要項（２次募集）**

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会

このたび、公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会（以下「協会」という）は経済産業省により公募された「平成２６年度次世代物流システム構築事業費補助金」に係る補助事業者として採択されました。

そこで「次世代物流システム構築に関する調査事業」を進めるにあたり、公募を行うこととしました。公募を行うに際し、以下の公募要領に従い、応募書類を協会まで提出してください。

**公 募 要 領**

**１．件名**

次世代物流システム構築に関する調査事業

**２．背景と目的**

東日本大震災以降、省エネルギー対策の抜本的強化が必要となる中で、我が国の最終エネルギー消費量の約２割を占める運輸部門の省エネルギー対策を進めることが重要視されています。

本事業は、従前の施策だけでは十分に省エネルギー対策を図ることができない物流分野等について、効率化・省エネルギー化に向けた課題、事例等に関する調査を実施し、課題等の調査･研究、分析を行うことを目的とします。

**３．調査の概要**

本事業では下記の調査を想定し、委託先を公募により選定いたします。

**3.1 調査の名称**

荷主企業の今後の物流戦略に関する調査

**3.2 調査の目的**

昨今、インターネット取引が進展し、BtoCの物流においては、当日配送・時間指定配送などのサービスが求められている。また、BtoBの物流においても、ジャストインタイムでの生産を支えるための厳格な時間指定による配送が求められている。より効率的なサプライチェーンを構築する上で、物流が課題に挙げられることが多い。

本調査においては、インターネット取引の普及による少量多頻度・時間指定による輸送の進展、トラックドライバー不足、燃料価格の高騰、圏央道周辺の物流拠点の構築加速等の物流に関する動静を踏まえて、今後の荷主企業が取るべき物流戦略（省エネルギーに結び付くものを含むこととする）を検討することを目的とする。

**3.3 調査の内容**

１）物流網の構築戦略

・昨今の物流環境を踏まえた製造業、流通業（フランチャイズチェーン、百貨店等）、サービス業等における物流網の構築のあり方（少量多頻度輸送に対応するための物流コスト、リードタイムの設定）

・物流網を構築する上での法規制、商慣行の有無

・物流事業者の活用方法（物流事業者、物流子会社、3PL等）

２）物流拠点の立地戦略

・最適な物流拠点立地の設定方法

①立地場所の設定（配送コストの最少化等）

②拠点立地の判断（在庫保有コスト等）

③圏央道がもたらす影響、高速道路アクセス以外の立地理由

④自社構築、物流不動産の活用

⑤BCPの観点から見た立地戦略

・大手宅配業者による超速配送圏の拡大、EC事業者の拡大が、製造業・流通業・サービス業にもたらす影響

・EC大手の物流戦略（当日配達・時間指定配送戦略）

・アパレルにおける物流拠点戦略

３）国内物流人材の育成戦略

・トラックドライバー不足が荷主企業に与える影響

・荷主企業における物流人材の不足状況、人材育成・確保戦略

４）輸送モードの複合輸送戦略

・トラック輸送以外の鉄道、船舶戦略

・航空の活用戦略（航空輸送に最適な製品、沖縄ハブの活用等）

**3.4 調査の方法**

・ヒアリング調査（４０社程度）

荷主企業（製造業、流通業（フランチャイズチェーン、百貨店等）、サービス業）、EC事業者、学識経験者、物流コンサルタント、物流事業者、物流不動産事業者等

・文献調査

・調査結果を分析し、カテゴリー分けした上で、報告書にまとめる。

**４．応募資格**

１）当該技術または関連技術についての調査実績を有し、かつ、調査目標の達成及び調査計画の遂行に必要な組織、人員を有している企業

２）当該調査事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。

**５．調査期間**

原則として契約締結の日から平成２７年２月２７日（金）まで

**６．応募提出書類**

以下の資料（様式１以外の資料は書式自由）を「16．問い合わせ先･応募書類送付先」まで郵送･宅配にて提出してください。

１）添付の申請書（様式１）

２）調査目的、調査内容、調査方法、調査スケジュール、実施体制等を含む企画提案書

：A4版 20枚以内

３）費用の内訳（様式２の費目による積算）：A4版 1枚（下記※印の書類はこの枚数に含めない）

※外部への支払いが生じる場合は、費用の算出根拠（見積等）を添付してください。

※人件費については、人件費単価の設定根拠（計算式）を添付してください。

４）応募会社及び担当者のこれまでの本テーマ関連の実績又は経歴：A4版 1枚

５）事業の効果の把握及び評価に関する説明書

６）会社案内（会社の概要がわかるもの）

７）直近の決算報告書

**７．提出方法**

上記「６．応募提出書類」を纏めた企画提案書を、郵送等にて３部提出してください。

※送付履歴の確認が可能な方法にて提出してください。

※ラベルの備考欄等に「次世代物流システム構築に関する調査事業応募書類」と明記してください。

※応募書類や追加資料は、審査のみに使用します。なお、提出いただいた書類等は返却いたしませんのでご留意ください。

**８．公募期間及び説明会の日程**

１）公募期間

平成２６年１２月８日（月）～ 平成２６年１２月２２日（月）１７時００分まで（必着）。

２）説明会の日程

(1) 開催日時：平成２６年１２月１２日（金）１１時００分～１２時００分

(2) 会　　場：公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 会議室

　　　東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム3階

説明会への参加を希望する方は、「16．問い合わせ先･応募書類送付先」のメールアドレスへ、１２月１１日（木）１５時までにご連絡ください。連絡の際は、メールの件名（題名）を必ず「次世代物流システム調査説明会出席登録」とし、本文に「所属組織名」「出席者の氏名（ふりがな）」「所属(部署名)」「電話番号」「ＦＡＸ番号」「E-mailアドレス」を明記願います。

なお、会場の都合により、説明会への出席につきましては、応募単位毎に２名まででお願いいたします。説明会の会場につきましては、ご登録頂きました、「E-mailアドレス」までご連絡いたします。また、出席者多数の場合は説明会を複数回に分け、時間を調整させて頂くことがありますので、予めご了承ください。

※委託公募にエントリーされる企業は、必ず説明会に参加してください。

※説明会への参加が困難な企業は、事前にご相談ください。

**９．委託先の選定**

１）以下の審査基準に基づき、協会にて予備選定を行った後、有識者により本選定を行います。なお、追加資料の提出依頼、ヒアリングを実施することもあります。

①組織体制及び実施担当者の適切性

②調査スケジュールの適切性

③調査の企画内容の適切性

④調査の実施方法の適切性

⑤調査内容に対する知識･理解度

⑥調査仮説の適切性

⑦省エネルギー効果推計方法の適切性

⑧調査･分析能力

⑨調査の経済性

⑩類似調査の実績 等

２）委託先の選定は非公開で行い、審査の経過等に関する問い合わせには一切応じませんこと、ご了承ください。 選考結果については、平成２７年１月上旬頃（予定）に協会ホームページに公表します。

**10．調査費用（税込）**

|  |  |
| --- | --- |
| 調 査 テ ー マ | 費用（上限） |
| 荷主企業の今後の物流戦略に関する調査 | ６５０万円 |

**11．調査結果の報告形式**

１）月次報告書（電子媒体：word,excel等）

２）調査報告書の提出（電子媒体: word, excel等、紙媒体）

**12．秘密の保持**

企画提案書等提出書類は、本委託先選定のためにのみ利用し、協会において厳重に管理します。

**13．個人情報の取扱について**

協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー（<http://www.logistics.or.jp/privacy.pdf>）をご覧ください。

１）取得した個人情報については委託業務推進のうえでの情報管理（連絡･資料送付等）のために利用します。

２）提供いただいた個人情報は、上記の利用目的以外で利用することはありません。

（ただし、法令等により提供を求められた場合を除きます。）

**14．著作権**

１）受託者は、成果物の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含みます。以下同じ。）を協会に無償で譲渡するものとし、著作者人格権を行使しないものとします。

２）成果物については、第三者が権利を有する著作物（以下「既存著作物等」という。） が含まれる場合には、受託者は当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係わる一切の手続きを行うこととします。また、著作権関係の紛争が生じた場合一切受託者の責任において処理するものとします。

**15．その他**

１）企画提案に関わる費用は、応募者の負担とします。

２）委託費の支払いは委託費の額が確定した後に、委託先からの請求によりその支払いを行うこととします。

３）その他詳細については協会担当者と打ち合わせのうえ、行うものとします。

**16．問い合わせ先･応募書類送付先**

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 次世代物流システム構築に関する調査事業担当 宛

〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム3階

TEL:03-3436-3191 FAX:03-3436-3190

E-mail jisedai@logistics.or.jp

URL http://www.logistics.or.jp/

以　上

（様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号  ※記載不要 |  |

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 宛

「平成２６年度次世代物流システム構築に関する調査事業」申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 応募テーマ |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 企業・団体名 |  | |
| 代表者役職 |  | 印または署名 |
| 代表者氏名 |  |
| 所在地 |  | |
| 連絡担当窓口 | 氏名(ふりがな) |  | |
| 所属(部署名) |  | |
| 役職 |  | |
| 電話番号  (代表・直通) |  | |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  | |

（様式２）

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号  ※記載不要 |  |

「平成２６年度次世代物流システム構築に関する調査事業」

予算書

|  |
| --- |
| Ⅰ　人件費 |
| Ⅱ　事業費  ①旅費  ②会場費  ③消耗品費  ④外注費  ⑤印刷製本費  ⑥補助員人件費  ⑦その他経費(文献購入費等) |
| 小計　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| Ⅲ　一般管理費((Ⅰ＋Ⅱ)×10%以内) |
| Ⅳ　消費税及び地方消費税 |
| 総額　　　　　　　　　　　　　　　円 |

※委員謝金、報告書製本費は協会負担。